

3月議会のあらまし

2月28日～ 3月26日

議案

全議案承認・可決・採択

- 人事案件 委員の選任 1件 幸田町教育委員の任命
・浅井 幸子氏（坂崎） 任期：令和7年4月1日から4年間
- 条例の制定 六栗環境広場設置及び管理に関する条例 ⇨ 下記参照
- 条例の制定 幸田町若者奨学基金条例 ⇨ 7ページ参照
- 条例の一部改正について16件 幸田町職員の給与に関する条例など
- 町道路線の認定および廃止について
- 補正予算関係4件 令和6年度幸田町一般会計補正予算（第7号）など ⇨ 7ページ参照
- 当初予算関係7件 令和7年度幸田町一般会計予算など
- 陳情 1件を審議し採択とした

◆最終日追加議案◆

- 議員提出議案2件 刑事訴訟法における再審に関する規定の改正を求める意見書の提出について 他1件
- 条例の一部改正について1件 幸田町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
- 補正予算関係1件 令和6年度幸田町一般会計補正予算（第8号）

一般質問

8人の議員が町政全般にわたる課題をただした ⇨ 10～13ページ参照



六栗環境広場使用開始します

幸田町一般廃棄物
最終処分場敷地内

「幸田町六栗環境広場設置及び管理に関する条例の制定」



主な条文

（設置）第2条

休憩、鑑賞、散歩、遊戯、運動等の多目的利用を行う。

（利用の許可）第4条

専用利用する者は町長の許可を受けなければならない。（令和7年4月1日施行）

町長施政方針

町長 成瀬 敦

現在の国内の経済状態は、33年ぶりの高い水準となった賃上げを実現し、「賃上げと投資がけん引する成長型経済」への移行ができるかの分岐点にある、という状態です。

幸田町においても雇用や所得環境が改善し、景気は緩やかに回復が続いている状況ではありますが、町税の収入は過去最高となる見込みながらも、ふるさと納税額の減少、扶助費等の社会保障費や人件費の増加、また建設物価、生活関連物価の高騰等により、今までにない厳しい財政状況におかれています。

今、幸田町にできることは、町民の方々への絶え間ないサービスを保ちながら、活力あるまちの継続を目指し、高度な緊張感をもって財政運営にあたっていくことであります。

令和7年度当初予算は、「もっとと輝く幸田を、みんなで」をテーマに掲げて、各種事業を展開してまいります。



海外留学、大学入学をめざす 若者を応援します

第4号議案

幸田町若者奨学基金条例の制定

制定理由

海外留学、大学入学、在学する若者の学問を奨励する経費の財源を確保する。

制定の背景

経済的理由による大学進学や、海外留学を断念する事のないよう、若者の学問を奨励する、給付型奨学金である。

基金の財源は、幸田町の若者の学門を奨励することを意図とした寄附申出による。

寄附金が無くなれば消滅する。

問 海外留学に行く場合、一人当たりの費用はいくら位か。

答 400万円程度と考えている。



問 家庭の所得制限などは影響するのか。

答 寄附者の意向もあり、相談する必要がある。

問 選考方法は。

答 選考委員会の設立を考えている。選考基準は今後検討する。

一般会計補正予算(第7号)

5億8735万円 減額



歳入(主なもの)

・総務管理費寄附金

3160万円

寄附金の内訳

幸田町若者奨学基金

3000万円

70周年記念事業寄附金

160万円

・二酸化炭素排出抑制対策

事業費等補助金

575万8000円

歳出(主なもの)

・ふるさと寄附業務委託料

▲2億2500万円

・保育所等給食費軽減対策支援金

417万5000円

令和7年度内に 幸田町6小学校体育館 空調設備設置工事決まる

空調設備設置工事決まる

一般会計補正予算(第8号)

7億390万3000円 追加



歳入(主なもの)

・学校施設環境改善交付金

1億7180万9000円

(国庫交付金)

・小学校体育館空調整備事業

4億2710万円

歳出(主なもの)

・小学校管理一般事業

体育館空調設備設置工事など

6億6750万円



エアコン設置された中学校体育館